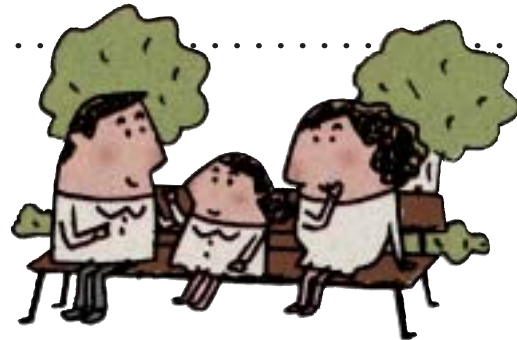


◆政策の方針

快適でゆとりと信頼ある 市民生活の確保

生活 **4** 環境



だれにもやさしい住環境の整備

生活様式の変化による住宅に対する多様なニーズに応えるとともに高齢者、障害のある人に配慮したバリアフリー機能を備えた市営住宅の整備を推進します。また、東海地震や東南海地震などに備えて、民間木造住宅の耐震化や民間住宅のバリアフリー化を促進します。

安心で安全な生活環境を保つため、大気、水質、騒音、悪臭などについて常時監視するための施設整備や体制の充実につとめます。

河川の水質を保全するため、家庭から排出される生活排水処理についての意識向上につとめます。また、公害を未然に防止するため、工場などの設置に際し、環境保全についての指導を行います。



ユニバーサルデザインに配慮した交通環境の整備

高齢者、障害のある人、子どもをはじめとした、すべての市民が日常的に利用する生活道路の新設・改良などを計画的にすすめるとともに、幹線道路や拠点施設などを含めた交通体系として一体的に整備を推進します。また、安全な歩行環境や都市の美観を保全するため、放置自転車などの対策として中心市街地や主要な交通ターミナル周辺に自転車等駐車を整備するとともに放置規制などの対策を推進します。

歩行者や自転車などの安全な通行をはかるため、あんしん歩行エリア整備事業、無電柱化（電線等地中化）事業や歩道設置などの交通安全施設の整備を推進するとともにネットワークされた自転車道、コミュニティゾーン（※1）などの整備を推進します。

道路の維持管理について、道路整備計画に即した維持管理計画を策定し、老朽化した道路舗装の改修を計画的にすすめます。

交通事故を減らし、安全、安心な歩行空間を確保するため、交通安全運動や交通安全教育を推進するとともに、通行の安全を脅かす違法駐車防止対策をすすめます。

地域社会の整備による防犯意識の高揚

治安悪化への不安を解消し、住民相互の信頼あふれる地域社会を構築していくため、防犯、防災意識を高める広報などによる啓発活動をすすめるとともに、警察や防犯協会と連携して町内会・自治会などによる自主的な防犯活動を支援します。また、夜間環境を整備するため防犯灯の設置を促進します。

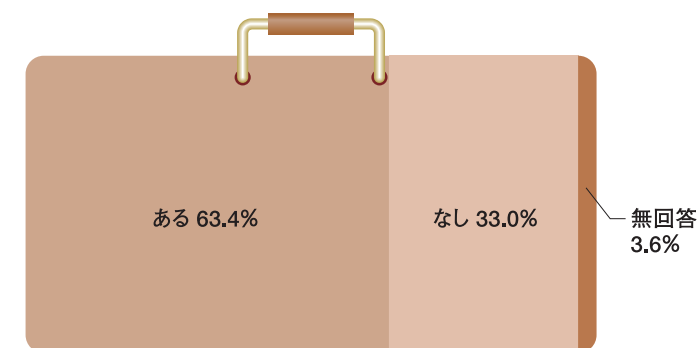


社会変化に即した消費生活情報の発信

安全で安心な消費生活をすすめるため、消費生活情報の提供や消費生活での被害や苦情に対応する相談体制を充実していきます。また、環境に配慮した消費生活やインターネットにまつわる商法、高齢者を対象とした詐欺など近年の消費者問題に対処した啓発活動を行います。

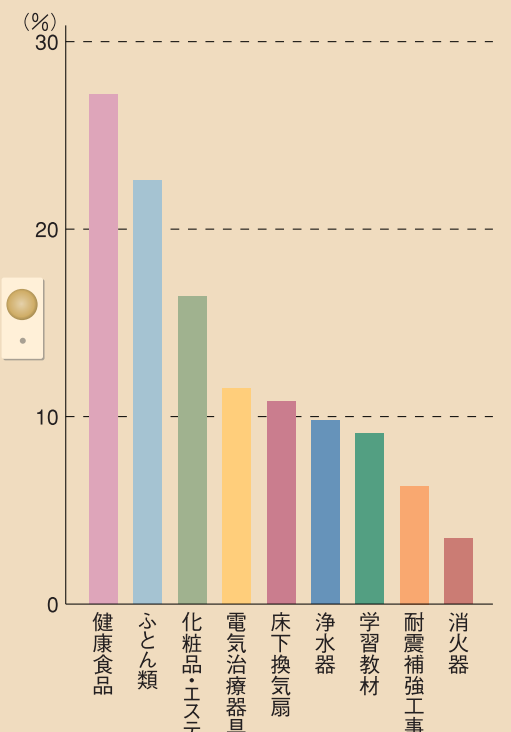
適正な消費活動を確保するため、消費者モニター制度の充実や商品表示の監視を行うとともに、適正な計量を推進します。

【訪問販売・勧誘販売等を受けた経験の有無】



資料:静岡市「平成15年度 市民意識調査」(平成16年)

【訪問・勧誘販売等で契約した内容】

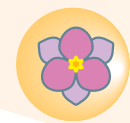
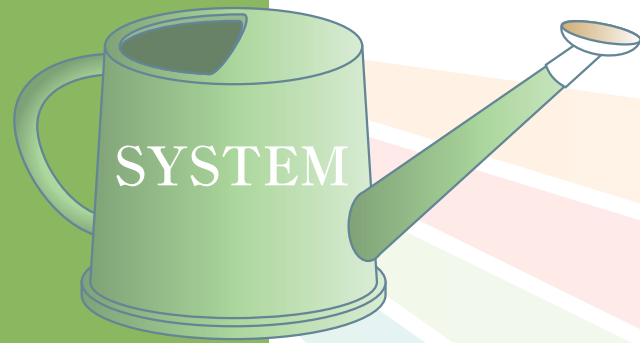


資料:静岡市「平成15年度 市民意識調査」(平成16年)

※1 コミュニティゾーン
居住地区などにおいて、通過交通の進入を抑え、地区内の暮らしの安全を確保するため、地域の人々の参加のもとに策定される計画にもとづき、公安委員会によるゾーン規制などと合わせてコミュニティ道路などを含む面的整備を行う。

◆施策の体系

快適でゆとりと信頼ある市民生活の確保



だれにもやさしい
住環境の整備



ユニバーサルデザイン
に配慮した交通環境の
整備



地域社会の
整備による
防犯意識の高揚



社会変化に即した
消費生活情報の発信



①住宅の質の転換
②静かでクリーンなまちづくり



①生活道路などの整備
②歩行者や自転車に配慮した道づくり
③環境に配慮した道路の維持管理
④交通安全対策などの充実



①コミュニティの再生



①消費生活の多様化対策
②適正な消費活動の確保



●市営住宅の建設、建替
市営住宅耐震補強
●大気汚染監視測定機器の更新



●市道の新設・改良
●交通安全施設の整備
●道路舗装整備
沿道環境改善
●交通安全の啓発推進



●防犯体制の整備



●消費生活活動の充実
●適正な計量の推進

